

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月28日

計画の名称	既存公園の集約・再編による都市施設の魅力向上												
計画の期間	令和07年度～令和11年度(5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	四日市市												
計画の目標	団地内にある複数の既存公園を集約し、都市公園の機能や配置の再編を行うことで団地のさらなる魅力向上や維持管理費の縮減を図る。 廃止公園を宅地として売却することや市民の憩いの場となる新たな公園を整備することで子育て世代の誘致・定住を促し、多世代の住む団地へ再生する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	260	A	260	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	坂部が丘団地内にある低利用の既存4公園を集約し、新たに機能を集約した公園1箇所を整備することで、公園を利用したイベント開催数の向上を図る。 団地内公園のイベント開催数増加 0回 5回	0回	回	5回
2	高花平団地内にある低利用の既存4公園を集約し、新たに機能を集約した公園1箇所を整備することで、公園を利用したイベント開催数の向上を図る。 団地内公園のイベント開催数増加 0回 5回	0回	回	5回
3	坂部が丘団地内にある低利用の既存4公園を集約し、新たに機能を集約した公園1箇所を整備することで、公園の年間の維持管理費の縮減を図る。 団地内公園の維持管理費の削減 0円 140万円	0万円	万円	140万円
4	高花平団地内にある低利用の既存4公園を集約し、新たに機能を集約した公園1箇所を整備することで、公園の年間の維持管理費の縮減を図る。 団地内公園の維持管理費の削減 0円 50万円	0万円	万円	50万円

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	坂部が丘団地内公園ストック再編事業	団地内既存公園の集約・再編	四日市市						15	-	
	A12-002	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	高花平団地内ストック再編事業	団地内既存公園の集約・再編	四日市市						245	-	
											小計						260		
											合計						260		

事前評価チェックシート

計画の名称： 既存公園の集約・再編による都市施設の魅力向上

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

